

国立大学法人長岡技術科学大学の平成22年度に係る業務の実績に関する評価結果

1 全体評価

長岡技術科学大学は、主として高等専門学校卒業生を受け入れ、学部から大学院修士課程の一貫教育体制の下で、社会の変化に柔軟に対応できる豊かな実践的・創造的能力を備え、人間性に富んだ指導的技術者を養成するとともに、社会構造の変化に対応した高度な実践的研究を展開し、産学共同教育研究の推進等広く社会との連携を図ることを目指している。第2期中期目標期間においては、創造性豊かで、実践的、指導的能力を有する人材養成のため、教育体制の整備をより一層促進することを目標としている。

この目標達成に向けて、学部4年次後半に約5か月間の実務訓練を実施し、また、国際的に活躍できる技術者養成のための海外実務訓練を拡充し、96.7%の高い就職率を維持しているなど、「法人の基本的な目標」に沿って計画的に取り組んでいることが認められる。

業務運営については、大学運営の課題や組織運営等について、機動的かつ柔軟に対処するため、学長の下に理事及び副学長をチームリーダーとした6つの戦略チームからなる総合戦略室を設置している。

財務内容については、新たに産学連携コーディネーターを採用し、大学から企業に対して連携研究を提案するなど、能動的にマッチング機会の増大を図り、企業等との共同研究の受入件数、金額とも増加している。

その他業務運営については、学長が安全衛生方針を表明し、機器又は設備等が法令に基づき適正に使用されているかの調査を研究室単位で自主的かつ効果的に行うための手段として、セーフティ・データ・シートという手法を取り入れている。

教育研究等の質の向上については、「低炭素社会のためのメタン高度利用技術」プロジェクトについて、メタン高度利用技術研究センターを中心に研究を推進するとともに、シンポジウムを開催し、産学連携体制を促進している。

2 項目別評価

I. 業務運営・財務内容等の状況

(1) 業務運営の改善及び効率化に関する目標

(①組織運営体制の改善、②事務等の効率化・合理化)

平成22年度の実績のうち、下記の事項が**注目**される。

- 大学運営の課題や組織運営等について、機動的かつ柔軟に対処するため、学長の下に理事及び副学長をチームリーダーとした6つ（将来、連携、情報化、国際、教育、広報）の戦略チームからなる総合戦略室を設置している。
- 高専機構・技大協議会における高等専門学校からの要望を踏まえ、学長戦略的経費で措置している「高専との共同研究の推進」による研究助成の募集を、平成22年度か

ら大学教員のみではなく、高等専門学校側からも申請が行えるようにしている。

- 平成 21 年度評価結果において評価委員会が課題として指摘した、経営協議会において審議すべき事項を報告事項として扱った事例があったことについては、議題の取上げ方を工夫するなど、適切な審議が行われており、指摘に対する取組が行われている。

【評定】 中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

(理由) 年度計画の記載 7 事項すべてが「年度計画を上回って実施している」又は「年度計画を十分に実施している」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。

(2) 財務内容の改善に関する目標

- ①外部研究資金、寄附金等の自己収入の増加、②経費の抑制、
③資産の運用管理の改善

平成 22 年度の実績のうち、下記の事項が**注目**される。

- 新たに産学連携コーディネーターを採用し、大学から企業に対して連携研究を提案するなど、能動的にマッチング機会の増大を図り、企業等との共同研究は平成 21 年度 128 件から平成 22 年度 140 件に増加し、受入額は 3 億 6,320 万円となり、前年度比 196 %の大幅増となっている。
- 各部署が独自仕様で調達していた電子複写機について、導入機種や必要機能等を調査・分析し、統一仕様を作成して、一括による複数年契約を実施したほか、清掃業務、構内設備等保守管理業務及び防災点検保守管理業務等についても複数年契約を実施したことにより、経費の削減及び業務の効率化を図っている。
- 第 1 期中期目標期間中を総括し、法人化後の財務状況の変化や活動に関して、社会への説明責任と理解を得るために、財務諸表を元にした財務レポートをグラフや写真を用い作成し、広く公開・提供している。
- 中期計画における総人件費改革を踏まえた人件費削減目標の達成に向けて、着実に人件費削減が行われている。今後とも、中期目標・中期計画の達成に向け、教育研究の質の確保に配慮しつつ、人件費削減の取組を行うことが期待される。

【評定】 中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

(理由) 年度計画の記載 7 事項すべてが「年度計画を上回って実施している」又は「年度計画を十分に実施している」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。

(3) 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標

- ①評価の充実、②情報公開や情報発信等の推進

平成 22 年度の実績のうち、下記の事項が**注目**される。

- 大学の研究内容を身近に感じてもらうとともに、科学技術への興味・関心を高めてもらうことを目的として、民間ケーブルテレビとの共同で企画した番組において、近隣の小学生が研究室の実験に参加するなど、参加児童のみならず放送を通して同級生や保護者、地域の方にも興味を持ってもらえるような企画を立てている。
- 英文ウェブサイトのリニューアルに際し、試行的に運用を行い、管理・運用等の基本方針を決定するとともに、運用開始後も継続して国際連携教育、海外入試情報、学生生活等コンテンツの充実を図るとともに、地域・国別、コンテンツ別等の閲覧数をチェックできるようにしている。

【評定】 中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

(理由) 年度計画の記載 2 事項すべてが「年度計画を十分に実施している」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。

(4) その他業務運営に関する重要目標

(①施設設備の整備等、②安全管理、③法令遵守)

平成 22 年度の実績のうち、下記の事項が**注目**される。

- 室使用実態調査等に基づく施設の点検・評価を実施し、電気 1 号棟等に共用スペース 514 m²を確保し、また、スペースチャージ（施設利用課金）収入により、共用スペースの老朽施設設備（機械建設 1 号棟共用スペース、図書館 1 階自由閲覧室空調設備、講義棟建具）の改修整備を行い、有効活用の推進を図っている。
- 環境負荷の状況、環境関連の教育研究の取組状況等の現状把握等を行うとともに、全学的な取組体制及びアクションプランの検討を行い、環境配慮等の取組に関する方針策定に向けた指針として、「環境配慮取組状況等報告書」を策定している。
- 学長が安全衛生方針を表明し、機器又は設備等が法令に基づき適正に使用されているかの調査を研究室単位で自主的かつ効果的に行うための手段として、機器や使用する材料の危険性、有害性を確認し、あらかじめリスク低減措置を行うことを目的に開発した、セーフティ・データ・シート（SDS）という手法を取り入れている。
- 安全衛生に関する法令遵守の啓もう活動の一環として、「安全衛生優良研究室」表彰制度を設け、日常の教育、研究活動の中で 4 S（整理、整頓、清掃、清潔）活動を推進している。
- 東日本大震災に際して、連携している高等専門学校へ支援物資を提供するなどしている。

【評定】 中期計画の達成に向けて順調に進んでいる

(理由) 年度計画の記載 12 事項すべてが「年度計画を上回って実施している」又は「年度計画を十分に実施している」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。

Ⅱ. 教育研究等の質の向上の状況

平成 22 年度の実績のうち、下記の事項が**注目**される。

- 社会との密接な接触を通じて、指導的技術者として必要な人間性の陶冶と実践的技術感覚を体得させることを目的に、学部 4 年次後半に約 5 か月間の実務訓練を実施し、国際的に活躍できる技術者養成のため、海外実務訓練を拡充し、平成 22 年度の実績で 14 か国 48 名（全実務訓練派遣学生の約 14 %）の学生を派遣している。
- 「低炭素社会のためのメタン高度利用技術」プロジェクトについて、メタン高度利用技術研究センターを中心に研究を推進するとともに、シンポジウムを開催し、産学連携体制を促進している。
- 情報処理センターで全学的に運用している教育・研究統合計算機システムについて、学長戦略的経費により研究用高速計算サーバー等との連動等、一体的なシステム運用による教育・研究両面の情報基盤の整備を行っている。
- 留学生の受入れを積極的に行い、平成 23 年 3 月時点で、28 か国 293 名と全学生の約 12 %（学部約 8 %、大学院約 17 %）の高い比率となっている。
- 新潟県次世代地域エネルギー開発拠点の中核機関として、地域の産業界及び自治体等の関連機関と連携し、「メタン活用技術研究会」、「スマートグリッド研究会」等を発足させ、技術開発に取り組む体制を整えている。
- 発明コーディネーターによる先行技術調査 275 件、特許相談 236 件、各高等専門学校での知的財産講習会を 14 回行い、効率的な知的財産活動により特許権の取得、研究成果の普及等の知的財産支援体制を整えている。
- 長岡技術科学大学・高等専門学校統合図書館システムの次期更新準備として、国立の全高等専門学校へ候補システムのデモンストレーションを実施し、要望や問合せの調整を行い、仕様書を決定し、各高等専門学校に配付している。